

令和3年度第1回南外地域協議会会議録

令和3年5月26日

南外地域協議会

令和3年度第1回南外地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■議事録署名委員の指名	3
■協議	3
1) 令和3年度地域の魅力再発見事業	
「南外ジュニア起業体験」事業の説明について	3
2) 令和3年度地域枠予算対象事業の報告について	4
①南外さいかい市健康サロン開催事業	4
②築堤工事による檜岡城案内看板移設事業	4
③なんがい支所だより予算特集号発行事業	5
④南外地域花いっぱい運動	5
3) その他	6
■閉会	6
■署名	7

令和3年度 第1回南外地域協議会 会議録

■日 時：令和3年5月26日（水） 18時00分

■会 場：南外コミュニティセンター

■出席委員：11名

伊藤君夫、伊藤直人、伊藤伝悦、伊藤まゆみ
風口宏子、木村ふみ子、佐藤喜八郎、佐藤正行
佐藤和香、相馬静華、高橋恵子

■欠席委員：5名

伊藤成幸、今野 徹、佐々木久、高見正志
八嶋康晴

■出席職員：6名

○南外支所職員

佐藤 勇孝（支所長）	佐々木 満智子（市民サービス課長）
佐藤 和好（農林建設課長）	佐藤 マキ（公民館長）
木村 慎吾（地域活性化推進室主幹）	佐々木 心都（地域活性化推進室主事）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 議 題
 - 1) 令和3年度地域の魅力再発見事業
「南外ジュニア起業体験」事業の説明について
 - 2) 令和3年度地域枠予算対象事業の報告について
 - ①南外さいかい市健康サロン開催事業
 - ②築堤工事による檜岡城案内看板移設事業
 - ③なんがい支所だより予算特集号発行事業
 - ④南外地域花いっぱい運動
 - 3) その他
- 5 閉会
- 6 署名

(18時00分 開会)

○木村地域活性化推進室主幹（以下「地域活性化推進室主幹」と表記）

皆様、本日はお忙しいところご出席いただきまして、ありがとうございます。この春から地域協議会の事務局を務めることになりました、地域活性化推進室の木村です。どうぞよろしくお願いいたします。ただいまから令和3年度第1回南外地域協議会を開会いたします。はじめに、伊藤会長よりご挨拶をお願いいたします。

○伊藤直人会長（以下「会長」と表記）

皆さんこんばんは。本日は農繁期の大変忙しい時期の開催で、皆さんにはご難儀をおかけしました。まだ3名みえておりませんが、遅れるという連絡があった方もおりますし、時間となりましたので会議を始めさせていただきます。本日は、難しい案件はありませんので、ある程度スムーズな進行ができるかと思えます。では、簡単ではありますがご挨拶とさせていただきます。本日はよろしくお願いいたします。

○地域活性化推進室副主幹

ありがとうございました。つづきまして佐藤支所長がご挨拶を申し上げます。

○佐藤支所長（以下「支所長」と表記）

皆さんこんばんは。支所長の佐藤勇孝といたします。2年目になります。この南外地域を元気にしたいという思いを胸に頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年から新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、各地で緊急事態宣言が発令され予断を許さない状況が続いております。幸い秋田県は、感染者が他県よりは少ない状況にあります。決して気を許すことなく行動していかなければなりません。大仙市ではワクチン接種が5月9日より65歳以上の方々を対象に始まっております。1日も早くワクチン接種が完了し、安心して暮らせる社会になってもらいたいと思っております。そしてこの地域協議会も制限のない活動をしていければと思っております。

本日は、議題として今年度の地域の魅力再発見事業についての説明と地域枠予算対象事業の報告をさせていただきますので、最後までよろしくお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

それでは議事に入らせていただきます。本日の出席予定委員数は12名です。現時点では9名の方に出席していただいております。過半数に達しておりますので、本会議は成立することをご報告いたします。

本日の議題はその他を含めて、6件であります。また、会議録作成のため録音させていただくことをあらかじめお断り申し上げます。なお、ご発言の際は挙手の上、会長の指名を受けてからお願いいたします。

それでは、議事の進行は伊藤会長にお願いいたします。

○会長

では議事に入らせていただく前に、本日の議事録署名委員を指名します。伊藤伝悦委員と佐藤喜八郎委員をお願いいたします。

それでは議事を進めてまいります。議題1)の令和3年度地域の魅力再発見事業「南外ジュニア起業体験」事業について、事務局より説明をお願いいたします。

○地域活性化推進室主幹

- ・南外ジュニア起業体験事業【地域の魅力再発見事業】

■現状と課題

- ①職種や若者向けのイベントが少ないため若い人が活躍できる場がない。
- ②地域や仕事への興味・関心が薄いため、他地域に移る若い人が増えてきている。
- ③若者減少により若い人と地域の人との関わり合いが少なくなっている。

■対策の方向性

中学生による起業体験を実施する。

■具体的な取り組み

福島県のNPO法人ジュニアエコノミーカレッジが提供する、計画・仕入れ・製造・販売・決算までを1連のサイクルとした起業体験プログラムを南外中学校の2年生と地域の商店主が協力して実施する。

■予算額

260,000円（報償費・印刷製本費・消耗品費）

○会長

ただいまの説明について、ご質問やご意見がありましたら挙手の上、発言をお願いします。

○佐藤喜八郎委員

ワークショップで意見が出た中から、拾って事業を考えていただいたというのは協議会としてもやりがいがあり、嬉しいです。

この起業体験事業に横手市の商工会議所青年部の方が出席するらしいですが、南外に青年部はないのでしょうか。もう一つ、地元の商店主が参加されるそうですが南外は自然豊かなため農業、森林、林業に関わる人を参加させることはできないのでしょうか。

○地域活性化推進室主幹

5月18日に勉強会を開催しまして、そちらに横手市の商工会議所青年部からご協力いただいたのは、私たちが取り組もうとしていることと実際に同じような取り組みをすでにされているということで、先進地事例紹介というかたちで勉強会に参加していただきました。実際に起業体験事業が始まってからに関しましては、幅広く意見を取り入れていきたいと思っておりますが、中学生が体験するのは商売がメインなので、最初の計画段階では

実際に商売をされている方に声をかけさせてもらいました。

2つ目の回答ですが、今回の事業に関しましてはNPO法人ジュニアエコノミーカレッジの起業体験プログラムに合わせ、それを南外版にカスタマイズして実施する予定です。ですので、基本的には商売をテーマにした内容になっています。1万円という資本金を使って商売をし、借入も最大1万円までできます。そして合計2万円の範囲内で実際に仕入れをして、商品を考えて販売するというものです。今後の体験学習がどのような流れになっていくか不透明なところもありますが、今いただいたような意見を参考にしながら取り組みを進めていきたいと思っております。

○伊藤伝悦委員

5月に開催された勉強会ですが、出席者が理事長と地域活性化推進室の2名と地域の商店主3名とありますが差し支えなければどなたが出席されたのか教えていただきたいです。

○地域活性化推進室主幹

今回コーディネーター役としてお願いしたのが、南外地域で長年商売をされています、こんぶ屋酒店の佐渡敏夫さんとメディア等でも話題となっております、南外さいかい市の佐々木繁雄さんのお2人をお願いしております。

○会長

他にご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

(意見・質問なし)

○会長

無いようですので、次の議題に入らせていただきます。次に2)令和3年度地域枠予算対象事業の報告について事務局より説明をお願いいたします。

○佐々木地域活性化推進室主事（以下「地域活性化推進室主事」と表記）

- ・南外さいかい市健康サロン開催事業【実施類型：行政主導型】

■事業の目的：令和2年度より始まった事業で、南外ふるさと館を会場に健康サロンを行い、1人暮らし世帯や高齢者の孤立を防ぎ交流や健康づくりの一助とする。

■予算額：83,000円（地域枠予算）

- ・築堤工事による檜岡城址案内看板移設事業【実施類型：行政主導型】

■事業の目的：檜岡城址案内看板を適切な位置に配置し、看板を通じて現況に即した観光情報を提供することで、同史跡訪問者が見学しやすい環境を整えることを目的とします。

■予算額：403,700円

- ・なんがい支所だより予算特集号発行事業【実施類型：行政主導型】

■事業の目的：大仙市の令和3年度当初予算のうち、南外地域に関連するものを抽出・集約した上で、写真や図表を交えて記事化したものを素材に独自の広報紙を作成して管内全世帯に配布する。そして、地域住民の市政に対する関心を高め、理解を深めるきっかけづくりをすることを目的とする。

■予算額：140,000円

- ・南外地域花いっぱい運動【実施類型：市民協働型】

■事業の目的：南外地域の環境美化のため自治会等に花苗を配付し植栽・手入れをすることで、世代間交流を深め地域コミュニティの活性化に寄与することを目的とする。

■予算額：225,000円

○会長

ただいまの説明につきましてご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

(意見・質問なし)

○伊藤君夫委員

橿岡城の案内図のことですが、今ではスマートフォンも普及し、皆さんお持ちになっていると思いますのでQRコードのようなものを取り入れて、案内や歴史などが読み込めるようなものを参考までに検討していただけたらと思います。

○地域活性化推進室主幹

橿岡城の案内図に関しましては、修正前の図案しか提示できませんでしたが、修正後の図案の作成が大分進んでおり、今の段階で新しく作成してQRコードを付けるということではできません。ですが、QRコードを貼り付けして作成済みの橿岡城のパンフレットなどにリンクでつなげるというのは、橿岡城の看板にQRコードのシールを貼り付けるなどひと工夫すればできることなので、方法を考えてみたいと思います。

○会長

地域枠予算が余っているかと思いますが、QRコードにつきまして、検討していただけたらと思います。

○支所長

橿岡城址についてですが、私も何回かこの場所に足を運んでいます。やはり手入れをしていかないとなかなか良い状態を保てないので、3年に1回など下刈りをしてきれいにするなど、今後の地域枠予算の中で実施していかなければこの状態を維持していくのは難し

いかと思います。また、先程のQRコードのことですが、今あるパンフレットだけではなくもっと内容が濃いものを再編集してそれにリンクさせるという方法もあると思いますので、時間を借りて考えさせていただきたいと思います。

○会長

以前、南外地域活性化支援協議会*で、草刈りなどを毎年のように頑張ってくださいましたがさいかい市のほうにシフトしてしまって、橿岡城の方まで手が回らないという実態もあるかと思っています。これからは支所長がおっしゃってくださったように橿岡城の管理が問題になり、見守っていかねばならないと思いますので、よろしく願いいたします。

※実際は「橿岡城を守る会」

○風口宏子委員

私もずっと昔に2回ほど橿岡城に行ったことがあるのですが、なかなか拝見する機会がなかったので、定期的に整備をしていただけたらありがたいです。

○会長

他にご質問、ご意見ありましたらお願いいたします。

(意見・質問なし)

○会長

無いようですので、3) その他に入ります。委員の皆さんから日頃気になっていることがあればご発言をお願いします。

【意見聴取】

○会長

以上で本日の議題はすべて終了いたしました。次回の会合は、7月下旬を予定しております。詳細は後日事務局を通じてお知らせいたします。

これをもちまして、令和3年度第1回南外地域協議会を閉会いたします。お疲れ様でした。

(19時00分 閉会)

南外地域協議会運営規程第7条第2項の規定によりここに署名する。

会議録署名委員

伊藤 伝悦

佐藤 喜八郎
